

令和7年度青森県特別支援学校技能検定・発表会「清掃分野」【基礎コース (自在ぼうき)】評価表

検定日：令和 年 月 日 受検番号 (A1ー) 学校名 () 生徒氏名 ()

※減点事項をチェック

作業項目	評価項目		評 価 内 容	評価	言い方の例	
1	準備	審査員に開始を伝える	□審査員に伝わるように開始を伝える（発語がない場合、挙手・音声機器・タブレット端末等でも可）	／ 2	① 検定員の「□番〇〇学校△△さん」という呼名に対して「はい」と返事をしてスタートラインに着く。 ② 検定員の「では始めてください。」という合図で開始する。 ※計測開始 ③ 「はい、□番〇〇学校△△（氏名）です。始めます」と言って準備を始める。	
2		作業準備等	□作業表示板を所定の位置に置く			
3	掃き 作業	入室	□挨拶して入室する	／ 1	「失礼します」と言って一礼する。	
4		持ち方	□柄の先端を親指で押さえる □反対の手は順手で柄を握る □ほうきの向きを確認する	／ 3		
		出入口の掃き方	□自分の足が入る前に横に2～3回掃き、歩くスペースを確保する	／ 1		
		壁際の掃き方	□自在ぼうきを振り回したり、壁際にぶつけないように掃く。	／ 1		
		押さえ掃き 1	□自在ぼうきを床に押しつけるようにして掃く □掃き終わりで毛先を振り上げない	／ 2		
		押さえ掃き 2	□掃いた後は床にトントンと自在ぼうきをたたきつけ毛先についたほこりを落とす □ほうきの向きを変えない	／ 2		
		後方から前方へ	□後方から前方へ掃く	／ 1		
		隅の掃き方	□自分のかかとのやや後方から始める □幅木から離れずに前方へまっすぐに出す □隅が近づいたら斜めにする □つま先の前までほうきを出す □そこから真横に掃く	／ 5		
5	ごみ 処理	残ったごみの処理	□正しい構えでほうきを持つ □文化ちりとりの中にほうきの先半分入れる □ごみの取り残しがない □決められたコースで掃く □ほうきの向きを変えない	／ 5		
6		点検	□指差し点検をする（無声で可）	／ 1		
7	片付け	退室	□挨拶して退室する	／ 1	「失礼しました」と言って一礼する。	
8		片付け	□使った道具を資機材置き場の枠内に戻す。	／ 1		
9		報告	□審査員に伝わるように終わりの報告をする（発語がない場合、挙手・音声機器・タブレット端末等でも可）	／ 1	「終わりました」 ※計測終了	
身だしなみ等			□適切な服装・態度（清掃に取りかかれた受検者のみ、採点の対象とする）	／ 1		
				合計点	／ 28	所要時間 分 秒

合計点	0	1～2	3～4	5～7	8～10	11～13	14～16	17～19	20～22	23～25	26～28
級	級なし	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

	清掃に取りかけられなかったため、級なしとする。
--	-------------------------

